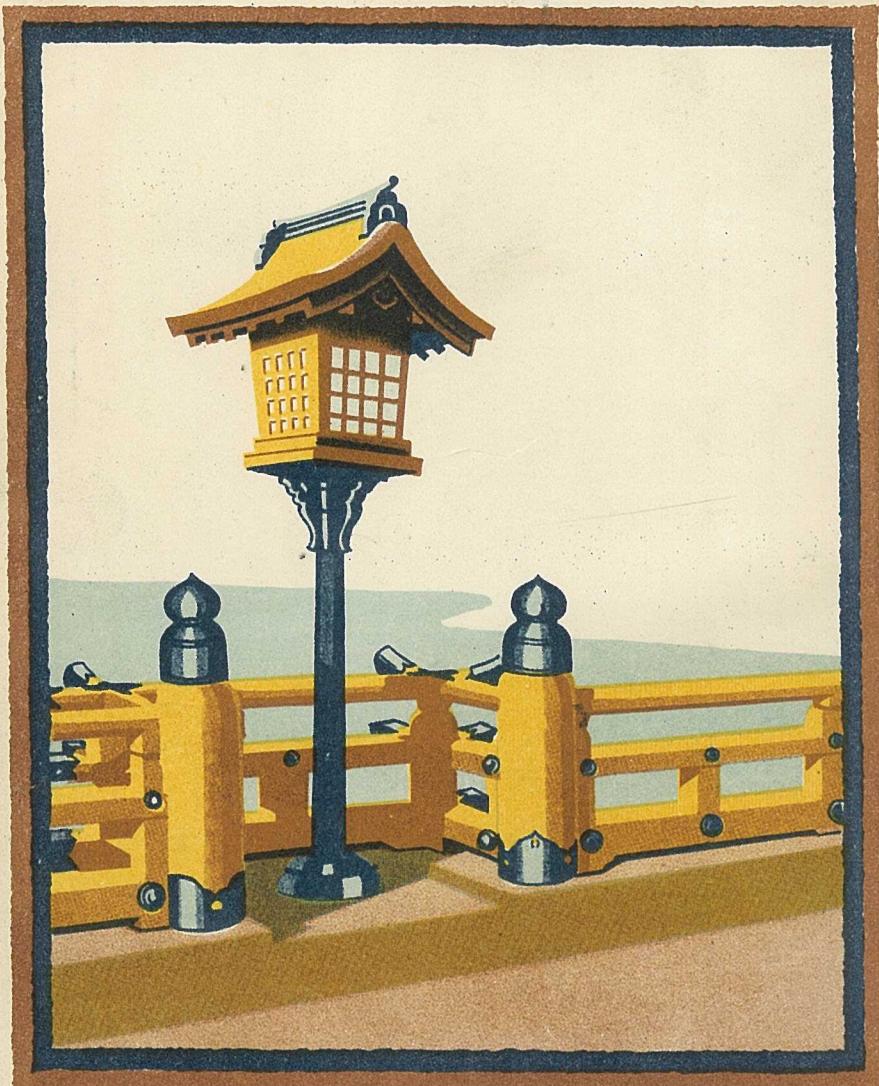


# 道の改良

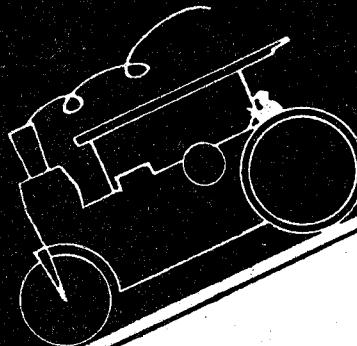
載 轉 禁



第十三卷 第一號

道改良發行會

# アスファルト舗道界の明星



アスファルト其他各種道路及一般工事請負  
特許ワーレナイトビチュリシック東洋一手施工  
特許簡易舗装 デップファルト 一手施工  
各種石油製品・國産アスファルト製造販賣

## 日本石油株式會社道路部

營業所

東京・丸ノ内 三ノ四  
大阪・西区江戸堀南通三丁目  
下関・岬ノ町 七九  
小樽・花園町東 四丁目  
台北・東新一丁目四三 虎ビル内  
京城・南大門通八千代ビル内

簡易鋪裝



## エマルビア

用途 鋪裝工事

道路、校庭、床面。  
プラットフォーム。

防水防腐工事

貯水池、屋上、塗料。  
地下室、トンネル。

### 特長

純国産  
耐候性  
最も經濟的  
最も施工簡単

# EMULVIA

## 東京瀝乾工業所



東京市京橋區西銀座三丁目一番地碌々館

電話京橋(56)一三二五番

### 製造工場

横濱市鶴見區菅澤町一九五番地

### 工事部

大倉土木株式會社

東京市京橋區銀座二丁目

電話京橋(56)二二一三〇番  
二二一四九番

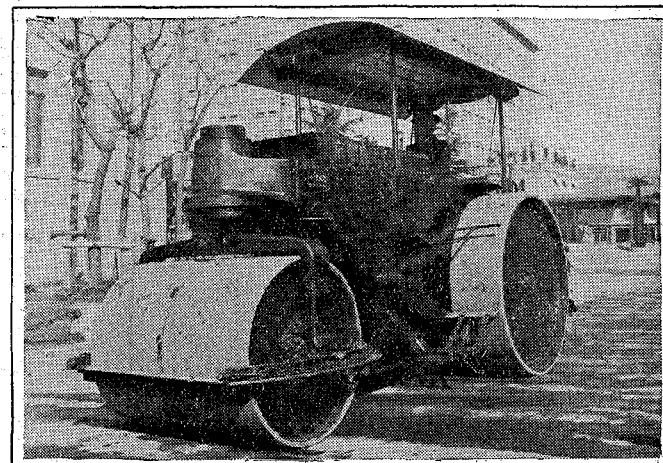
説明書贈呈

## バアフオード パーキング

最新型

### デーゼル道路輶壓機

各種在庫豊富



本機ノ最近ニ於ケル納入先

名古屋市土木部

京都府土木部

大阪市土木部

京都市土木局

宮崎縣土木課

岡山縣土木課

埼玉縣土木課

大阪市土木部(第二回注文)

御申越次第型錄送呈

### 日本總代理店

大阪川口

# 範多商店

支店出張所(東京(郵船ビル)。神戸。呉。名古屋。福岡。  
横須賀。奉天。倫敦。紐育。伯林。)

# 道路の改良 第十三卷 第一號 目次 昭和六年一月一日發行

口 繪 紹功したる白川橋(滋賀縣)  
竣功したる鶴見橋(岡山縣)

## 卷頭言

論 説

### 迎年の辭

道路改良會長 水野鍊太郎(三)

### 道路改良の必要

道路改良會長 野村兼太郎(九)

### 本邦驛制確立に至る迄の 二三の考察

評議員 長谷川久一(四)

### 道路に関する

#### 費用の負擔に就て

道路改良會事 堀切善次郎(三)

#### 道路公債發行の急務

道路改良會事 中川正左(二)

#### 道路の進歩に就て

道路改良會事 藤原俊雄(元)

#### 受益者負擔金に關する法規整備の要

道路改良會事 貴族院 橋本圭三郎(二)

#### 外國觀光客の誘致策に就て

貴族院 橋本圭三郎(二)

#### 陸上交通機關の改良及

建設政策の一大變換を望む 東京土木局長 近新三郎(吾)

談叢

### 道路所感

内務參與官 一宮房治郎(毛)

### 日本に於ける道路の建設

内務省神社局 代議士 一宮房治郎(毛)

内務省神社局 総務課長 飯沼一省(充)

内務省神社局 フレザー同族 デイ・エイチ・キ(大)

内務省神社局 ブレーチ・キ(大)

研究

### 交通混雑防止の根本方策

内務省神社局 代議士 一宮房治郎(毛)

### 私設公道論

内務省神社局 総務課長 飯沼一省(充)

内務省神社局 武井群嗣(大)

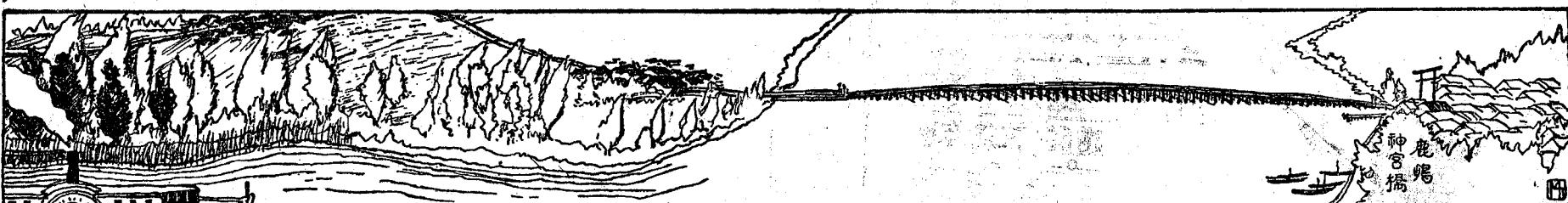
—田中君の批評の一部に答ふ—

### 北海道の道路と開拓使

經濟學部 和田篤憲(大)

### 道路本位か救濟本位か

岡崎早太郎(大)





技  
術

術

## 混凝土の寒中施工

内務技師 宮本武之輔(二五)

## 下路構橋に對する一考察

工學博士 田中 豊(二九)

## 瀝青乳劑雜觀

内務技師 三木榮三(二三)

## 鋪裝の荷重に就て

内務技師 山田 元(一五)

## 東京の砂利需給に就て

(東京市電氣局) 技術長 安倍邦衛(一八)

## 構造物の實驗解法(一)

内務技師 青木楠男(一七)

## 簡易鋪裝の流行と

都 市 (東京地方委員會技師) 計畫  
復興事務局 同

## 歩車道の區分

復興事務局 宮内義則(一〇五)

## 道路工事に伴ふ

同 中島時雄(一三一)

## 復興街路警見

海外道路時事

中華民國浙江省の道路

内務省土木試驗所長 穂(一四三)  
工學博士 士物部長 穂(一四三)

第六回萬國道路會議の收穫

アルベル・ルツベ鐵筋混凝土拱橋・ミシシッピ河口のシルコ

ン鋼道路橋 白耳義の運河道路橋

漫録

## 河童から土龍へ

通信

## 歐米所々(一)

地 方 通 信

來島良亮(二五)

初田翠綠(二五)

北海道方面

東北方面 北陸方面 東海方面

近畿方面 中國方面 四國方面 九州方面

◎失業救濟道路工事の確定

◎掛斐長良二大川架橋起工式 ◎東京の地下鐵工事

叙任辭令

編輯室の内外

(二五)

(二六)

(二七)



「キヤタピラー」トラクターと「キヤタピラー」道路機械

## 謹賀新年

多事多端なるべき昭和第六年の新春を迎  
ふるに當り先以て各位の健康に御勇躍あ  
らん事を祈りて止まざる次第に御座候  
弊社販賣の「キヤタピラー」トラクターも  
歳を逐ひて品質、作動共に聲價を高めつ  
つある事偏に各位の御愛顧の賜と深く感  
銘罷在候

尚本年も倍舊の御引立に預度奉懇願候

敬白

三井物産株式會社機械部

東京・日本橋・本町

# 道路鋪裝界の一大革命

五大特長

- 施工費=低廉
- 修理簡單
- 耐久力=絶大
- 不滑性=結体
- 施工時間=最短

製鐵所高爐セメント關東一手販賣  
製鐵所製特種ターバラス全國一手販賣  
製鐵所ターマツク道路鋪裝施工一手請負

會社 杉山商店道路部 大阪市西区立扇堀南通二丁目

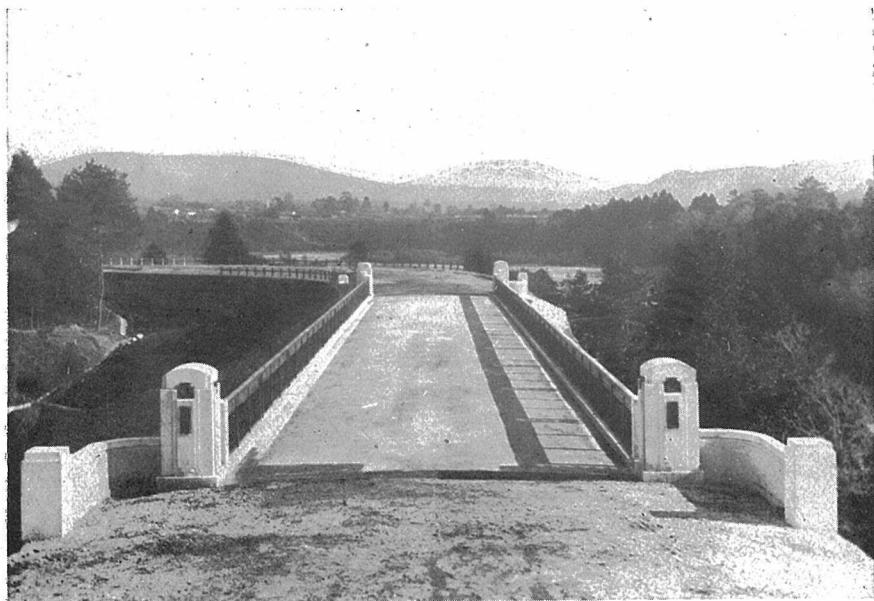
電話新町九〇一・九〇二・九〇三・九〇四

東京 神田区拂原河岸一八号地  
札幌 札幌市南四條東丸二丁目  
京城 京城府南大門通五丁目二五  
台北 台北市北門町一三番地

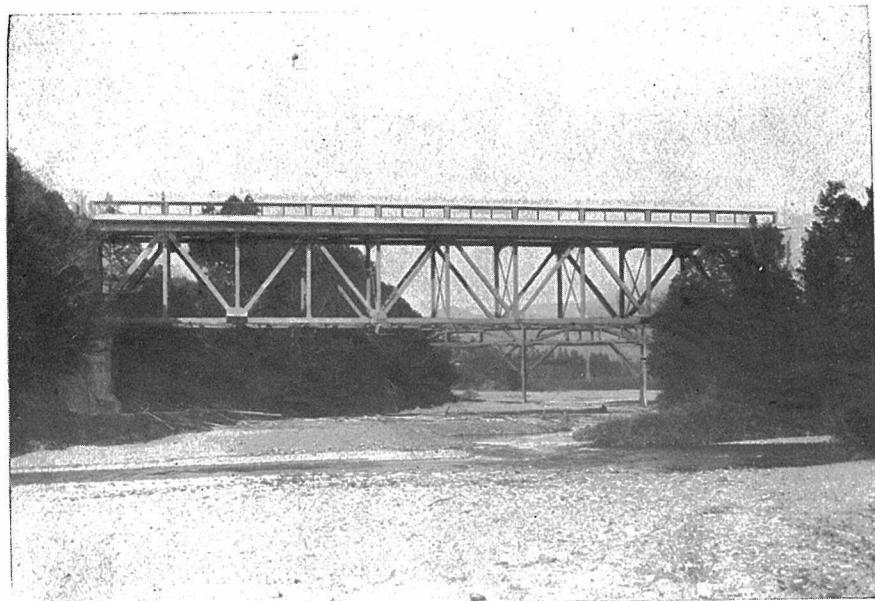
電話浪五三〇九番  
電話三〇四六番  
電話本局八八二番  
電話三四一五番

(縣賀滋) 橋川白るたし功竣

面 正



面 側



(縣山岡) 橋見鶴るたし功竣

面 正



面 側



# 日立アスファルト ブロツク

寫眞は東京市内某地點、鋪裝後二年八ヶ月の實況であります。右方は日立アスファルトブロツクでありまして完全無缺の優良狀態を保つて居りますが左方の某品は著しき損傷を來し兩者の間に歴然たる品質の相違を認める事が出來ます。

トライツク少き處にては短期間に斯の如き相違は現はれませんから不良も一時を糊塗する事も出来ますが相當交通量の多い處に日立アスファルトブロツクと併置して見れば其差別は直に判明し

偏りの實績



ます。(ブロツクの形、長大にても良質なれば折損せず反之假令短小にても惡質なれば容易に破壊す)  
特にマンホール附近の狀態に注目せられたし)

交通繁劇の巷——其處は日立アスファルトブロツクの好んで赴かんとする處であり同時に其真價の現はるゝ處であります。

眞の意味に於ける最も經濟的鋪裝を望まるゝならば乞ふ躊躇なく日立アスファルトブロツクを選定せられん事を。

日本礦業株式會社

東京市内

# 謹賀新年

昭和六年一月一日

## 道路改良會

顧問子爵澁澤榮一

床次竹二郎

同 同 會長水野鍊太郎

副會長 内田嘉吉

理事 三邊長治

同 山田英太郎

黑河内四郎

久保田敬一

同 同 丹羽武朝

監事 宮崎通之助

橋本圭三郎

同 大橋新太郎

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

松木幹一郎  
中川正左  
中島久萬吉  
桐島像一  
長岡隆一郎  
堀切善次郎  
牧寬彥七  
佐上信一  
加賀山正太郎  
前川貫一  
沖道學  
青木直  
物部長  
木周  
部長  
穗三

幹事 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

清水良彦  
伊藤武彦  
岡田文秀  
飯沼一省  
牧野雅樂之丞  
大村清一  
新井善太郎  
佐藤利好  
岩澤忠恭  
三浦七郎  
都筑通好  
小島效督

# 謹賀新年

祈會員諸彥之御健康

昭和六年一月一日

道路改良會編輯部

主任幹事

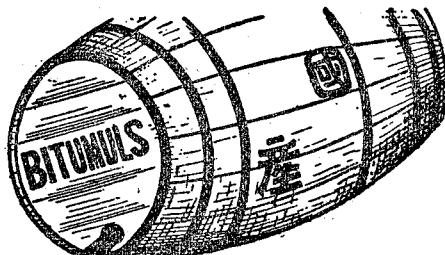
荒水和村平瀧永貴淺永田  
木越上山泉井邦春仙兵  
尚賢達勸松弘夫則治也治治一男

堀山光田佐片小田江藤枝  
本岡中口西山野村田正  
長直文二敏五藤登  
良純徹江郎周雄作留治茂一

最新最優  
**ビチュマルス**

(アスファルト乳剤)

新しく、良く、強靭  
にして、經濟的なる  
ビチュマルス高級舗  
装は凡ての模造品に  
卓越して全國到る所  
に歓迎される。



專賣特許「ビチュマルス」關西總代理店

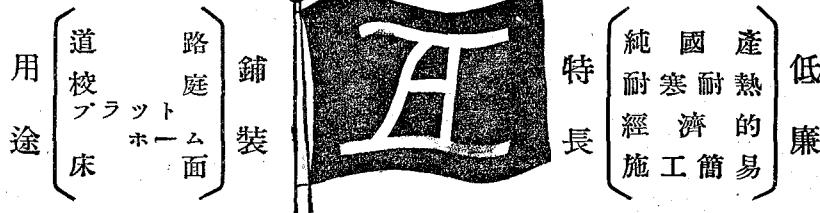
**ビチュマルス工業株式會社**

大阪市北區堂島濱通一丁目一番地堂島ビル内

電話 北(長) 6330・5890

特許

# アスカル



## 簡易鋪裝

日本アスカル工業合資會社

東京市赤坂區青山北町四ノ一〇三

電話青山(36)4973.8148番

### 工 場

東京府下大森入新井町新井宿501

電話大森1614番



岡山驛前廣場ニ於ケル當組シートアスファルト鋪設作業

道路鋪裝請負業

株式會社 高野組

本社 東京市麴町區丸ノ内三丁目三菱廿一號館

電話丸ノ内(23)一九四八番

アスファルト プラント 東京市京橋區月島東河岸通り九ノ一

電話京橋(56)六四九〇番

大阪出張所

大阪市北區伊勢町九

電話北局二八〇〇番

名古屋出張所

名古屋市中區仲ノ町三丁目二五

本店建築部

東京市麹町區丸ノ内二丁目丸ビル八階

電話丸ノ内四七三二番

# 會合社資間組本店

本店

東京市赤坂區青山北町三ノ一七

電話青山二〇〇六四番

本店機械部

東京府下大崎町下大崎四三六

電話高輪一二七九〇八番

下關支店

下關市新町

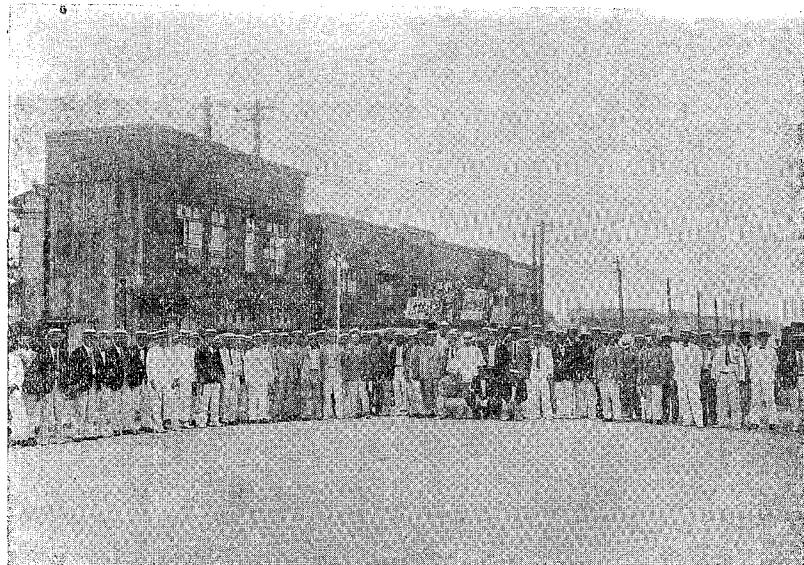
一ノ一二一五七

電話下關三八五番

朝鮮支店

京城府龍山漢江通一

電話龍山四四八〇番



鋪トツチデリソ間島寺戸龜路道線狀環府京東君諸員々會良改路道  
況狀ノ學見路道裝

# 謹賀新年

舊年中は格別の御愛顧を蒙り難有御禮申上候  
尙本年も不相變御引立被成下度偏に奉懇願候

辛未元旦

特許



本社

東京市京橋區聲町八番地片倉ビル四階

出張所

大阪市東區北濱二丁目九〇片倉ビル内

**日本チツリテ株式會社**

國產

土木工事請負業  
賣販及造製トツチデリソ  
賣販及作製品工加土凝混  
賣販トイタスラエニクミ  
賣販石岩碎崗花料材石膠

取締役會長

今井五介

常務取締役

櫻澤鶴吉

取締役

加藤恭平

同監査役

片倉脩一

監査役

高橋鍊逸

收

片倉武彦

工顧問

七雄

博士

大阪市北區中之島大阪ビル

宇治川電氣株式會社

絕 勝 新 和 歌 浦 と

湯崎白濱温泉南紀遊覽

大阪難波和歌山市間特急六十分毎時發車

和歌山市より和歌浦、紀三井寺遊覽直營バス連絡

一度は是非詣る可し

天 下 の 高 野 山 詣 で

大阪難波より山上ケーブル終點迄電車約二時間

山上數十の寺坊宿泊に開放

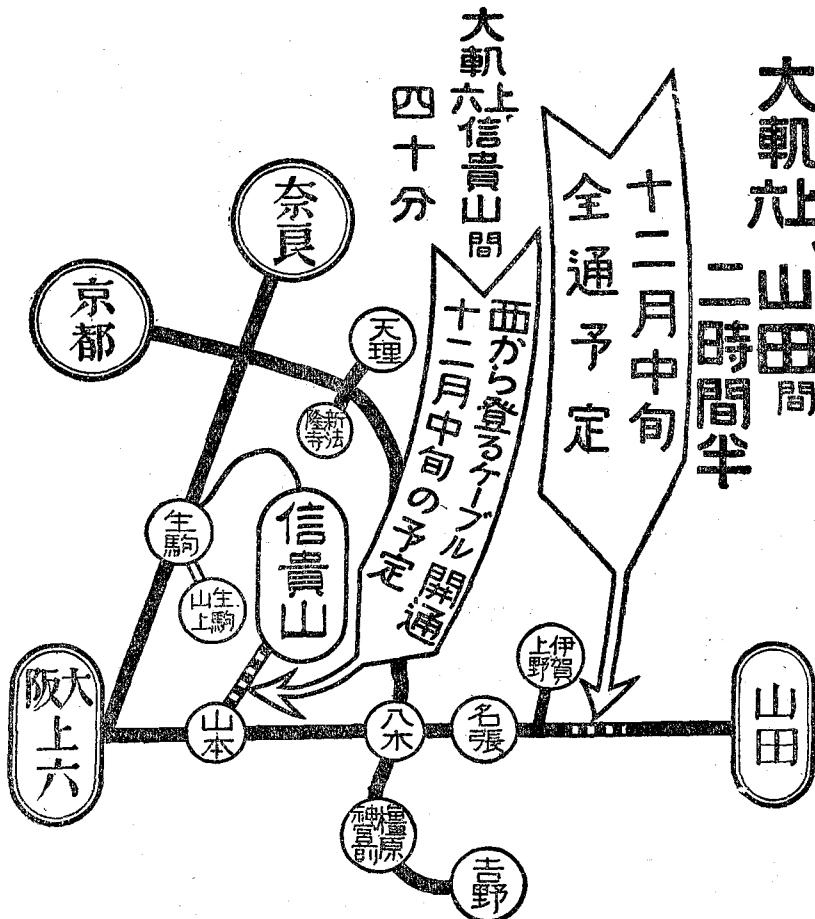
大阪市南區難波新地六番地  
南 海 電 車

# ！軌大るび延 !! 間時るま縮

大軌社、山田間

二時間半

十二月中旬  
全通予定



# 大軌電車

のりば  
大上町  
本阪

電話南  
五五〇三番

西大阪方面から堺大濱方面への近道

のりば・大阪市電 芦原橋

## 新阪堺電車

全線幅員拾壹間新波道路延長六哩

一 運動本位の大坂府立大公園

東洋一住江公園

大野球場、大運動場、庭球場は伯連波、兒童遊戯場、洋式花壇溫室  
日本式大庭園、其他一日の行樂に適す。

一 關西隨一の三寶濱、堺波止の汐干狩

一 大和川住吉川沿岸一帶の魚釣、網打

一 大和川の海水浴と納涼、松屋新田の芋狩

## 沿線名所

阪堺電鐵株式會社

大阪より山上迄二時間

# 雄大なる雪の高原 大愛宕山スキー場

スキー列車運轉

牧野スキー場

大阪より船車共二圓七十錢

橋満天のりば 六天のりば

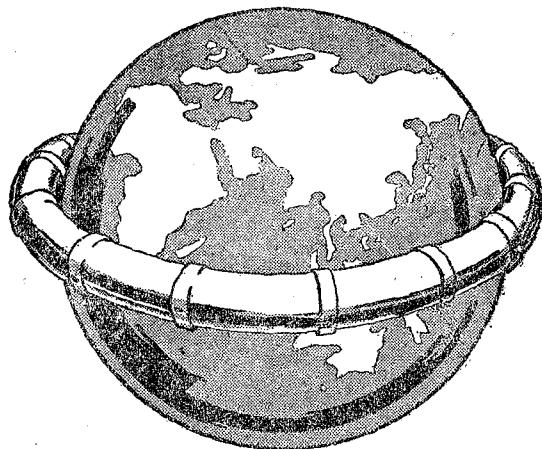
# 京阪電車

# ヒューム パイプ

社

適用  
錦山用送風管  
温泉送湯管原油管  
水力電気導水管  
門柱及機脚  
其他省略

適用  
上水道内壁管  
下水道外壁管  
電信電話導線  
送電線埋設管  
鐵道用大管  
排水灌漑用管



## 日本ヒューム管株式會社

東京市京橋區銀座六丁目(賑橋際)

電話銀座 5426・5427・5428番

支店 大阪市西高土佐堀通二丁目 電話土佐堀4534, 1793

出張所

門司市白木崎淡野スレート會社内	電話.....1223	國1931
名古屋市中區南鋼治町三淡野スレート會社内	電話中.....	1097
札幌市北三條東四丁目一淡野スレート會社内	電話.....	國598
(朝鮮)京城海漢江通一三淡野スレート會社内	電話龍山.....	國1226

工場

横濱市鶴見區潮田町二八八八	電話鶴見.....	209
大阪市西成區津守町三九八	電話櫻川.....	4460

謹 賀 新 年

ビチュマルス鋪裝意想外の發展は偏に各位御援助の賜物に有之候に付謹而奉深謝候  
此後共繁社は材料に工事に全責任を採り可申候に付切に御愛用の程御願申上候

十一萬八千百二十九坪 は關東及北海道丈の鋪裝面積に候

失業者救濟事業としてビチュマルス鋪裝こそ最適當ジョーロとシャベルとツルで鋪裝致候に付  
労働者は地元雇入

昭和六年元旦

日本ビチュマルス株式會社

關 東 總 代 理 店

日本ビチュマルス鋪裝工業株式會社

東京丸ノ内仲通三菱五號館

電話丸ノ内(23)一四四八二九番

昭和六年

道路の改良

一月一日

第十三卷 第一號



## 言頭卷

歳が改まるといふと、過ぎ去つた昔を忘れたかのやうに離立てるのが現世態である。成る程、新歳に於ける期待の爲に、昔時を忘却するのも新たに期待する焰の爲に已むを得ないのが人情かも知れない、併しながら我等の公生活の爲には、弊履のやうに無雑作に昔を忘れてはならぬ、否な過ぎた往事を回顧して夫れの指示した所に依つて新歳に善處するを要する、去年行はれた金の解禁ヤラ無理な緊縮の策は吾等の經濟生活にいかに影響したかを検討し、新歳に於ける政府乃至は政黨の政策を吟味することを怠つてはならぬ。

帝國議會の休會明けも目眩の間にあつた。恒例に依つて朝野の兩黨は正月を越えると同時に新政策を樹立し天下に聲明するであらう、新聲明固より結構である。併しながら吾人は從來聲明された政策がいかに實現されたかを詮義して新政策を評價するの必要がある、殊に政策を實現すべき地位を占むる政府與黨の政策に於て然りである。唯た纔に農村の一部救濟やら失業者救濟事業の一端を實行せもとした丈けでは以て吾人を納得せしむることが出来ない、勞働組合法案やら選舉法の改正乃至は官制改革の如きは奈邊に彷徨してゐるのであらうが、吾人は政府與黨の態度を疑ふのである。故に昔の聲明を吟味して夫れの實行を責むるが寧ろ新政策を聞くよりも尙且つ重大な國民の責務であることを強調する。

失業救濟の爲にする道路事業の起興、固より咎むべきでないが、是も其の根源に遡つて考察すれば、無理に財政を緊縮して事業の執行を縮小した際には外ならない、詰り自分の尻拭的事業と言ふべく、事新らしく賞えるだけの價値は無い、併し爲さざるに勝る程の施政として歓迎する。野黨政友會と雖、恐らく事業其のものに對して反対するの理由を持たないであらう。若し萬一卿等が之に反対するに在らば、吾人は從來屢々聞かされた政友會の聲明も矢張り國民を欺瞞したものとして責むることを豫告すると同時に、朝野の政治家が新春に方つて昔の聲明を忘れたかの如き言動を戒む。